

令和5年度指定管理運営業務評価票

| | | | |
|-------------|------------------------|--------------------------|----------------------|
| 施設名称：府立体育会館 | 指定管理者：シンコースポーツ・NITグループ | 指定期間：令和3年4月1日～令和13年3月31日 | 所管課：大阪府教育庁教育振興室保健体育課 |
|-------------|------------------------|--------------------------|----------------------|

| 評価項目 | 評価基準（内容） | 指定管理者の自己評価 | 評価 | 施設所管課の評価 | 評価 | 評価委員会の指摘・提言 | 評価 | |
|--------------------|----------------------------|--|---|----------|---|-------------|-----|---|
| | | | S～C | | S～C | | S～C | |
| I 提案の履行状況に関する項目 | 平等利用が確保されるよう適切な管理を行なうための方策 | (1) 施設の設置目的及び管理運営方針 | <p>① 全国規模の大会からアマチュアスポーツ大会の開催およびプロレスなどの興行や会社の式典などバランスのとれた日程調整を心がけ運営を行った。 (評価点：3点)</p> <p>② 賑わいを意識した利用団体の誘致 ・昨年度になかったB.LEAGUEやe-sports大会で施設を利用して頂きました。また、イベント毎で正面ピロティにキッチンカーを出店し、賑わいを創出した。 (評価点：3点)</p> <p>③ ゴミの持ち帰り、分別を徹底。 節電対策として使用していない箇所の照明の消灯や事務所内の照明を間引いて運用した。 個人情報保護に関する研修を実施し、全スタッフが個人情報保護法を遵守する重要性を理解しマニュアルに基づく個人情報の管理を実施。 (評価点：3点)</p> | A | <p>① 体育及びスポーツの振興や文化的な集会及び催物の場を意識した日程調整を行い、スポーツとにぎわいの殿堂を意識した運営を行っている。</p> <p>② 昨年度には利用のなかった大会（B.LEAGUEやe-sports）を誘致するほか、イベント時にキッチンカーの出店を呼び込むなど、賑わいの創出に寄与した。</p> <p>③ 提案どおり、環境保全活動として省エネ対策やごみの分別等に取り組むとともに、法令遵守の取り組みとして個人情報保護に関する研修等を実施できている。</p> | A | | A |
| | | (2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果 | <p>① ホームページを定期的に更新し、また、Instagramを活用して、会館情報や教室情報を発信した。 施設の予約取得に関してはチェックリストを作成し、予約が公平になされているか、複数のスタッフによる監視を実施。 (評価点：3点)</p> <p>② 高齢者が見やすいように案内用掲示物は大きな文字サイズで作成。 視覚障がい者団体利用の際は、正面ピロティの盲導鈴使用。 障がい者団体の減免措置などを配慮した体制を実施。 (評価点：3点)</p> <p>③ 利用予約時に感染症対策チェックリストの提出を義務化。 従業員の出勤時検温、手指消毒を実施。マスク着用。 窓口にアクリル板を設置。入り口等にアルコール消毒を設置。 教室用のコロナ感染症対策ガイドラインに則った教室運営を実施。 5類感染症に移行されてから個人の判断に委ねられている為、利用者の判断としているが、受付にアルコール消毒を設置。 (評価点：3点)</p> | A | <p>① ホームページやSNSを活用したタイムリーな情報発信を行うことができている。また、チェックリストの使用や複数職員による確認を徹底することでトラブルの防止に努め、高い対応水準を確保している。</p> <p>② 障がい者団体の減免措置、案内掲示物の文字の拡大化や盲導鈴の設置などにより、高齢者や障がい者の利用促進が図られている。</p> <p>③ アルコール消毒を受付に設置するなど、不安に思う利用者への対応ができている。</p> | A | | A |
| 施設の効用を最大限発揮するための方策 | (3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果 | <p>① 利用者増を目指したにぎわいづくり方策の取り組み</p> <p>② 年間の広告・広報計画等の情報発信の取り組み 【指標】利用者数 令和4年度実績： 556,216人 令和5年度目標： 860,000人 9月末現在実績： 256,421人</p> | <p>① 国際、全国大会規模の催物を誘致し賑わいの創出を図った 4月：B.LEAGUE 5月：全日本フルコンタクト空手道選手権大会 6月：e-sports 7月：吉本スポーツフェスティバル 8月：西日本医科大学総合体育大会 9月：Re-nコン青春 10月：国際親善バドミントン大会・V.LEAGUE 12月：JOCバレーボール大会 (評価点：2点)</p> <p>② 大阪市バスの広告枠のポスター掲載 浪速区広報紙掲載・季刊誌の発行・行事予定表の発行 デジタルサイネージの運用 (評価点：3点)</p> | B | <p>① 利用者数見込みは615,000人と目標値に届かないが、これまで実施のなかったB.LEAGUEやe-sports大会等を開催するなど、一定の成果をあげている。</p> <p>② 大阪市バスの広告枠やデジタルサイネージを活用するなど情報発信の取り組みを実施している。</p> | B | | B |
| | (4) サービスの向上を図るための具体的手法・効果 | <p>① 提案のあったサービス向上策の取り組み</p> <p>② 自主事業の取り組み</p> <p>③ 施設設備、機能の活用</p> | <p>① デジタルサイネージによる施設の情報発信を実施。 授乳室、ワーキングスペースの設置継続中。 (評価点：2点)</p> <p>② ライフステージに応じた既存の教室および新たにブレイクダンス、カラテフィットの新教室を展開した。 (評価点：3点)</p> <p>③ 利用団体との打合せ時に利用にあった付帯設備の使用を促している。 気持ち良く利用して頂けるように付帯設備の日常点検や清潔な管理を徹底している。 (評価点：3点)</p> | A | <p>① 授乳室やワーキングスペースの設置を継続し、利用者サービスの向上に寄与した。</p> <p>② ライフステージに応じた新規事業を実施し、新たな利用者獲得につなげた。</p> <p>③ 利用者の目的に応じた付帯設備の案内を行い、施設設備・機能を活用につなげた。</p> | A | | A |

| | | | |
|-------------|------------------------|--------------------------|----------------------|
| 施設名称：府立体育会館 | 指定管理者：シンコースポーツ・NTTグループ | 指定期間：令和3年4月1日～令和13年3月31日 | 所管課：大阪府教育庁教育振興室保健体育課 |
|-------------|------------------------|--------------------------|----------------------|

| 評価項目 | 評価基準（内容） | 指定管理者の自己評価 | 評価 | 施設所管課の評価 | 評価 | 評価委員会の指摘・提言 | 評価 |
|-----------------|---|---|-----|---|-----|-------------|-----|
| | | | S～C | | S～C | | S～C |
| I 提案の履行状況に関する項目 | 施設の効用を最大限発揮するための方策 (5) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度 | ①休館日を利用して効率的に保守点検を実施しており、不具合が見つければ随時修繕実施している。（評価点：3点） ②チェックリストを作成し、利用後の施設点検、備品確認を実施。定期的なスタッフによる安全目視点検や業者による器具点検も実施。（評価点：3点） ③大阪府警（浪速署）と連携を図り、地域の防災対策への協力やイベント開催時の情報共有を行った。テナント職員を含めた年2回消防訓練を実施（9月・3月）防災グッズの備蓄。（評価点：3点） | A | ①休館日を利用し計画的に保守点検を実施し、施設運営に支障が出さず効率的に保守点検を実施している。 ②チェックリストを作成し、利用後の施設点検、備品確認を実施するとともに、月に1度スタッフによる安全目視点検や、業者による器具点検も実施している。 ③大阪府警や大阪市、周辺企業等と連携し、地域の防災対策への協力やイベント開催の情報共有を行った。防災グッズを備蓄するほか、テナント職員を含め、施設としての消防訓練も実施している。 | A | | A |
| | (6) 収入確保策の実施 | ①月間行事予定広告掲載枠1社、季刊誌広告掲載枠1社 サイネージ広告枠年間1社（評価点：3点） ②提案どおり実施されているか。 | B | ①広告収入により収入確保策の取組みが実施できている。 ②広告媒体を見直す等、引き続き収入確保に向けた取組みを実施する必要がある。 | B | | B |
| その他管理に際して必要な事項 | (7) 府施策との整合 | ①『第3次大阪府スポーツ推進計画』に賛同し、ライフステージに応じたスポーツ教室を実施。『大阪府男女共同参画プラン』に賛同し、管理職に女性を登用。（評価点：3点） ②知的障がい者の雇用（事務員1名）障がい者雇用率：シンコースポーツ株式会社3.15% 障がい者サポートカンパニー制度に登録済み。大阪人材雇用開発人権センターへ加入済み。（評価点：3点） ③地域の子ども安全見守りなど地域の防犯活動への協力（こども110）地域の祭りや町会への協力（評価点：3点） ④リサイクル用紙や裏紙を継続して使用しごみの発生を削減している。第1・2競技場のLED照明による電気使用量・CO2を削減。外気温や利用者数に応じた空調設備などの間欠運転を実施し、節電に務めた。（評価点：3点） | A | ①大阪府スポーツ推進計画に基づき、ライフステージに応じたスポーツ教室を実施し、スポーツ実施率の向上、参画人口の拡大に寄与している。また、大阪府男女共同参画プランに基づき、管理職に女性を登用している。 ②障がい者雇用の取組みとして、提案どおり知的障がい者の雇用率を達成できている。 ③大阪市、周辺企業と連携し、地域の防犯活動や祭りに協力した。 ④SDGs 17の目標のうち、8「働きがいも経済成長」や11「つくる責任 つかう責任」に関する取組みを行っている。 | A | | A |
| I 総括 | | 7項目（28点満点） | A | 7項目（28点満点） | A | | A |

| | | | |
|-------------|------------------------|--------------------------|----------------------|
| 施設名称：府立体育会館 | 指定管理者：シンコースポーツ・NTTグループ | 指定期間：令和3年4月1日～令和13年3月31日 | 所管課：大阪府教育庁教育振興室保健体育課 |
|-------------|------------------------|--------------------------|----------------------|

| 評価項目 | 評価基準（内容） | 指定管理者の自己評価 | 評価 | 施設所管課の評価 | 評価 | 評価委員会の指摘・提言 | 評価 | |
|--|-----------------------|---|--|----------|--|-------------|-----|---|
| | | | S～C | | S～C | | S～C | |
| II さらなるサービスの向上に関する事項 | (1)利用者満足度調査等 | ①利用者満足度調査等の実施状況 ②調査結果のフィードバック（PDCA） | ①利用団体、教室受講者にアンケートを実施予定（10月～2月） （評価点：3点） ②昨年の調査結果を受けて女性トイレの個室に荷物をかけられるフックを設置（評価点：3点） | A | ①良好な結果であり、利用者満足度の向上に寄与している。 ②調査結果を受けて改善に着手した。 | A | A | |
| | (2)自主事業 | ①さらなるサービス向上の取組み 〔指標1〕自主事業参加者数 R4実績：4,547人、上半期実績：2,178人 R5目標：5,227人、上半期実績：3,294人 〔指標2〕自主事業収入状況 R4実績：6,701,390円、上半期実績：3,277,880円 R5目標：6,400,000円、上半期実績：5,009,158円 | ①新規教室としてブレイクダンス、カラテフィット新設。また、本場所開催施設として公益財団法人日本相撲協会との連携により、大相撲カレー・相撲カレンダーなどの物品販売を実施。 | A | ①新規教室の開設や人気講師の誘致により利用者の確保に努めており、目標が達成できる見込みである。 | A | A | |
| | (3)その他創意工夫 | ①その他創意工夫の取組み | ①教室受講料や物販ご購入の際の支払い方法に電子決済を導入。 （QR決済） 付帯設備にない用具の貸し出しとしてレンタル備品の貸出を実施。（ピブスやマーカーコーンなど） 施設敷地内スペースにおいてバイクシェアポートを設置。 （評価点：3点） | A | ①電子決済の導入や備品貸出開始、バイクシェアポートの設置により、利用者の利便性を高めている。 | A | A | |
| | II 総括 | | 3項目（12点満点） | | A | 3項目（12点満点） | | A |
| III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する事項 | (1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度 | ①事業収支計画、事業収支実績状況 〔指標〕R5収支計算書 ・収入 プロポーザル：433,400千円、見込み：417,300千円 ・支出 プロポーザル：433,400千円、見込み：398,900千円 ・納付金 プロポーザル：150,000千円、見込み：150,000千円 | ① 事業収支及び見込み 《令和5年度：対プロポーザル比》 収入： 96.3% 支出： 92% 納付金：100% 見込：150,000千円 | B | ①光熱水費や人件費の高騰により支出増加の中でも大きな計画との差異はない。 | B | B | |
| | (2)安定的な運営が可能となる人的能力 | ①職員体制・配置 ②管理監督体制・責任体制 ③指導育成、研修体制 | ①総括責任者1名、事業運営3名、営業開発1名、清掃1名、設備（外部）1名、清掃（外部）5名、警備（外部）2名 ※時期により変動あり。（評価点：3点） ②総括責任者が施設に常駐し、業務全体を管理。総括責任者が大阪府の窓口となり要望や指示等に対して対応。また、副責任者を置くことで責任者不在時でも対応できるようにバックアップ体制を取っている。（評価点：3点） ③CPR、AED研修を実施 新人スタッフ研修（新人スタッフ研修カリキュラム） コンプライアンス研修、業務研修、（eラーニング） （評価点：3点） | A | ①適切な管理体制、配置をとることにより、円滑な管理運営を実現できている。 ②管理体制が整っており、部門ごとに担当者を置くことで、全体的な業務推進がなされている。 ③職員の質の維持向上のための各種研修を実施できている。 | A | A | |
| | (3)安定的な運営が可能となる財政的基盤 | ①法人等事業者の経営規模、事業規模、組織規模等の運営基盤 ②法人等事業者の財務状況 | ①代表企業においては、2023年3月期の経常損益が赤字計上となっているが、原油価格高騰や最低賃金上昇への対応と管理する多くの施設がコロナ前の利用水準まで回復していない状況であった。2023年度上半期についての決算状況は、売上・営業利益ともに前年を上回っており、順調な回復が見込まれる。 ②光熱費の高騰により、少なからず影響を受けているが、構成企業については黒字決算。 | B | ①②原油価格高騰や最低賃金上昇への対応等の影響で代表企業の令和4年度決算状況は悪化していたが、令和5年度上半期は回復しており、その他構成企業についても光熱費の高騰の影響を受けてはいるが概ね安定していると認められる。 | B | B | |
| III 総括 | | 3項目（12点満点） | | B | 3項目（12点満点） | | B | |
| 年度評価 | | | | | B | 年度評価 | | B |